

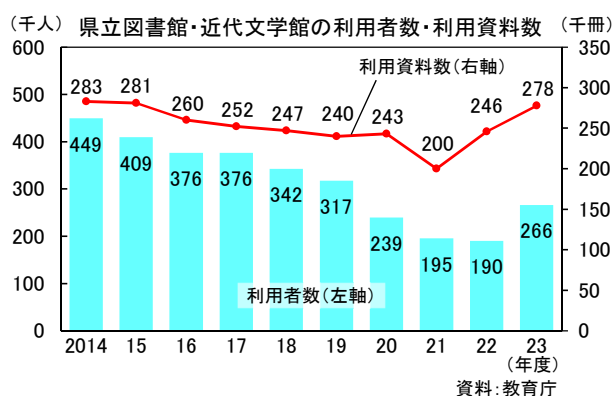
施策8

人生100年時代の学び直しや生涯学習の推進

■2023(令和5)年度の主な取組・成果

- 県民の生涯学習の推進と開かれた学校づくり促進のため、特別支援学校が有する専門性の高い教育機能を活かした公開講座を実施しました。
- 県立図書館において、県民の生涯学習に必要な資料を整備し、充実した図書館サービスを提供するとともに、県総合社会教育センターにおいて、県民がいつでもどこでも手軽に学べるインターネットを通じた学習コンテンツを拡充することで、県民の学習機会の充実を図りました。

■施策の現状を表す指標の動向等



2023年度の利用者数及び利用資料数は、前年度に比べ増加しました。

■主な課題と今後の取組の方向性

主な課題	今後の取組の方向性
生涯学習においては、デジタル化の進展や新型コロナウイルス感染症感染拡大の影響等といった急速な社会状況の変化を契機として、県民の学習活動のあり方の変容に対応する必要があります。	特別支援学校を活用した生涯学習講座や総合社会教育センターにおける「eラーニング」コンテンツの配信等を実施するとともに、県立図書館における電子書籍の充実に取り組みます。

(参考) 2023(令和5)年度における県教育委員会の主な事業の取組状況

1 特別支援学校を活用した生涯学習講座開設事業【生涯学習課】 495千円

取組状況	県民の生涯学習を推進し、開かれた学校づくりを促進するため、県立特別支援学校の持つ教育機能を生かした県民向けの講座を2校で開設した(受講者数延べ142人)。
------	---

2 県立図書館資料整備事業【生涯学習課】 64,462千円

取組状況	<p>県民の生涯学習の場として、県民の学習のために必要な資料を整備し、充実した図書館サービスを提供した。(図書館)</p> <p>県立図書館・近代文学館受入資料数 32,428点 (内訳)</p> <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <tr> <td>県立図書館受入資料数</td> <td>18,533点</td> </tr> <tr> <td>市町村等協力用図書受入資料数</td> <td>4,612点</td> </tr> <tr> <td>近代文学館受入資料数</td> <td>9,283点</td> </tr> </table>	県立図書館受入資料数	18,533点	市町村等協力用図書受入資料数	4,612点	近代文学館受入資料数	9,283点
県立図書館受入資料数	18,533点						
市町村等協力用図書受入資料数	4,612点						
近代文学館受入資料数	9,283点						

3 読書バリアフリー推進事業【生涯学習課】 1,564千円

取組状況	視覚障がい者等さまざまな障がいのある方が図書館をより利用しやすい環境に整備することを目的として、大活字本やデイジー図書等のアクセシブルな書籍の購入や拡大鏡等読書バリアフリーのための機器・用具を整備した。(図書館)
------	--

4 元気青森人を創造するeラーニング推進事業【生涯学習課】 910千円

取組状況	県民の誰もが、いつでも、どこでも、インターネットで手軽に学べるeラーニング教材の配信等を行った(コンテンツ配信本数152本、アクセス数6,460件)。(総合社会教育センター)
------	---

5 子どもの読書活動推進事業【生涯学習課】 2,845千円 (施策6に掲載)

6 あおもり家庭教育力向上事業【生涯学習課】 744千円 (施策6に掲載)

7 若者の社会参加促進事業【生涯学習課】 662千円 (施策7に掲載)